

# あっぱれ! 100歳

ご長寿おめでとうございます



## 高橋 ひてさん (田屋町) 仕事が長寿の秘訣

8月26日に100歳の誕生日を迎えた高橋ひてさん。27日に遠藤譲一市長が自宅を訪問し、お祝い状と祝い金を贈呈しました。ひてさんは、子から玄孫までを合わせると49人になるそうです。ご自身は介護サービスを利用しなくてもよいほど健康。針仕事が得意で、今でも縫い物をするそうです。長寿の秘訣を伺うと「皆さんから大切にもらっているからです」と家族に感謝の気持ちを伝えました。

## INFORMATION

### 国道281号を通行規制

新町地区の防火水槽撤去工事により、国道281号の一部を片側車線通行止めとします。盛岡方面に向かう車は、久慈駅方面に抜ける迂回路を利用ください。皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

- ▶期間…10月4日(金)～5日(土)
- ▶時間…9時～16時
- ▶箇所…下図の通り
- ▶通行規制の種類…片側車線通行止め

固建設整備課 ☎52-2124



## 自分らしく生きるために

NEWS 地域でつくるみんなの元気大交流会



アンバーホールで9月7日「地域でつくるみんなの元気大交流会」が開かれ、過去最多の約640人が参加。来場者はセミナーや寸劇でアドバンス・ケア・プランニングについて学びました。

セミナーでは、久慈病院の吉田徹院長が「自分らしく生きるために語り合える地域づくり」と題し講演。吉田院長

交流会の最後には、いきいき百歳体操を通じ結成されたシニアチア「久慈ポンポン」が登場。メンバーがアップテンポな曲に合わせて、元気いっぱいにチアダンスを踊ると、会場からは大きな拍手が寄せられました。

「もしもの時は誰にも分からない。前もって信頼する人たちと、自分が望んでいることを共有することが必要」と、普段から治療・療養について話し合うことの重要性を伝えました。

セミナー後には市民や医療関係者などで構成されるキャラバンメイトや認知症サポートターが寸劇を披露。認知症の症状や相談窓口について、アドリブを交えた名演技で分かりやすく伝えました。

## 劇場映画『星屑の町』応援コーナー

INFO 固観光交流課 ☎52-2123



5月22日から24日にかけて、久慈地域でロケが行われた劇場映画『星屑の町』。広報くじでは、作品の情報や撮影に協力した市民の皆さんなどを毎月紹介しています。

今回紹介する皆さんは、山形町のロケで機材の準備やエキストラに参加してくれた荷軽部地区の皆さん。荷軽部青年会の谷地大輔会長は「コンサート会場の設営やイベントスタッフ役として地区の皆さんが出演。キャストがいるシーンではありませんでしたが、とても貴重な経験になりました。ロケ地になった私たちの町が自慢できるので、上映が楽しみです」とロケの思い出を話しました。

8月24日には、ロケ地とご当地グルメで行きたいまちNo.1を決める「第5回全国ふるさと甲子園」が東京都のアクィバ・スクエアで開催されました。久慈市は『星屑の町』×『フローズン山ぶどう』、『あまちゃん』×『まめぶるこパン』で出場。今回のグルメの開発には、実践女子大学や市内飲食店、山ぶどう加工業者から協力を頂きました。

会場では遠藤譲一市長が先頭に立ち市や映画をPR。『星屑の町』の高橋正弥プロデューサー、遠藤市長、藤織ジュンさんによるトークイベントや特別予告動画の公開などで大いに盛り上げました。多くの人がブースを訪れ、映画公開への大きな宣伝となりました。



## 寒じめほうれんそうが機能性表示食品に

NEWS 寒じめほうれんそう生産拡大総決起大会

久慈地方産の寒じめほうれんそうが、機能性表示食品として出荷できるようになりました。機能性表示食品とは、科学的根拠に基づいた機能性を表示した食品です。本年度出荷されるものから「光による刺激から目を保護するとされる網膜(黄斑部)色素を増加させる『ルテイン』が含まれています」と表示した包装を行います。

8月30日には、新岩手農業協同組合、久慈地方農業農村活性化推進協議会などがアンバーホールで決起大会を開催し、生産者ら約120人が参加。機能性表示食品の可能性や販売戦略について説明を受けました。

同組合では需要の拡大を見込み、作付面積を昨年の約1.6

6倍の10畝、販売金額を約2.6倍の6750万円に目標設定。久慈営農経済センターの澤里文昭課長は「機能性表示により販売単価・金額の増加を見込んでいる。商品が不足することがないよう、生産者の皆さん一人一人が作付面積を増やしてほしい」と生産者に呼びかけました。



## ふるさとの魅力を描く

NEWS パリ・ふるさと久慈讃歌 大森良三絵画展



久慈出身の画家大森良三さんの絵画展を9月14日から23日にかけてアンバーホールで開催。「パリ・ふるさと久慈讃歌」と題し、パリや久慈の風景画79点を展示しました。

14日には開幕セレモニーが行われ、大森さん、遠藤市長らがテープカット。大森さんは「今回で10回目の久慈での個展。絵を通して、ふるさとの魅力を感じてくれたらうれしい。同館とあーとびる麦生が連携し、文化発展につなげてほしいです」と思いを語りました。

## 大船渡での人命救助に感謝状

NEWS 消防協力者表彰 消防長感謝状贈呈式

9月11日、長内中学校で同校野球部父母会が大船渡地区消防組合から感謝状を贈呈されました。8月3日に、大船渡市立根町で傷病者に対し、心臓マッサージ、AED使用などの応急処置を行ったことが評価されたものです。

橋本洋治消防長から感謝状が手渡されると、父母会の小松加奈子さんは「救命講習の受講が役立ちました。多くの人に講習を受けてほしいです」ともしもの時の備えの重要性を語りました。

